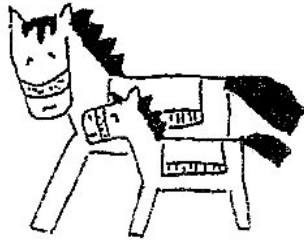


♪
お馬のかあさん
やさしいかあさん
子馬をみながら
ぽっくりぽっくり
あるく

おうまのおやこ

子育ても
あせらず待ちましょ
ポッキリ、ポッキリと

30年 3月 NO.280



〒 760-0044 香川県高松市御坊町2-2
高松保育園内地域子育て支援センター
TEL:087-821-9347 FAX:087-851-0857
<http://oumanooyako.sakura.ne.jp/>

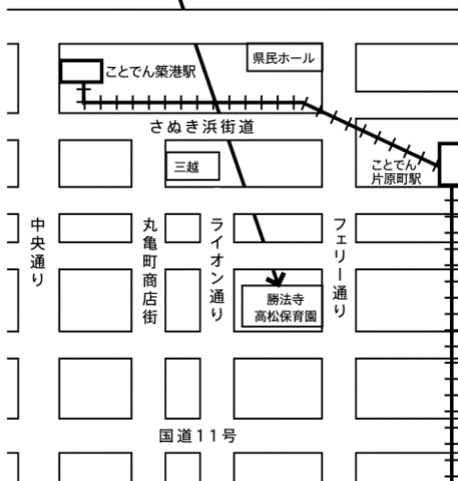
(厚生労働省・高松市委託事業)

～どなたでも～		3月の主な活動	～お気軽にどうぞ～
3月 1日	木	香川みすゞさんの会 14:00～16:00	和風おだしの話を平井賢治氏 (丸一倉庫取締役) にしていただき、 フリートークもします。
3月 10日	土	体験保育 10:00～12:00	同じ年齢のクラスに入って いっしょにあそびましょう。
3月 16日	金	おはなしの会 10:00～12:00	「はるですよ～！」をテーマに手あそびや 大型絵本、わらべ唄などあります。
3月 17日	土	体験保育 10:00～12:00	出産予定の方も子育て体験に おいで下さい。
3月 17日	土	絵本と小物づくり 14:00～16:00	時刻がかわる画用紙マジックをつくり ます。小学生もどうぞおいで下さい。
3月 23日	金	健康・育児相談 11:00～12:00	園医師(小児科医) にゆっくり 相談できます。(予約要)

・火～土の9:00～18:00までは、園内開放して
いますので、親子でご来園下さい。
(但し、月・日曜・祭日は休み)

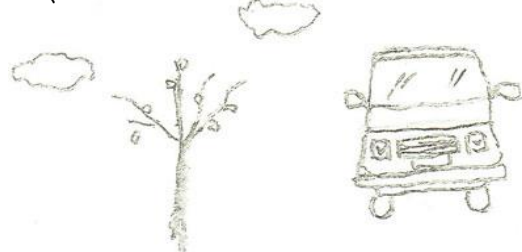
育児相談(月～土) 9:00～18:00
しつけや子育てについての悩み、保育園生活
入園・見学についての相談もどうぞ。

香川県高松市御坊町2-2
高松保育園 地域子育て支援センター



金子みすゞ童話全集
「さみしい王女・上」
JULA出版局

い誰あ自動雲春町ものすわす自 うわ自す
るあ、動のののうたぎ動つた動ぎ
のう、車、のひは遠く消して車りし車て
やついまよ、下。ぐて、えのゆはまのにゆ
らしまは、れ、の、は、る、影、く、影、く
て、は、の、は、は、は、が、が、が



自動車

園の高松第二保育園（夜間）は、平成元年に全国で31番目に認可されて、今年で30年になります。同じ仲間として活躍している夜間保育園を2カ所ご紹介します。

どろんこ保育園（福岡市中州）を創設の天久薫さん・真理さん

すべては4畳半の部屋から始まった。夜も働かなければならない親たちのため、約45年前、夫婦二人三脚で開いた夜間の「どろんこ保育園」。時代に先駆けた取り組みは国も動かし、夜間の認可保育園を制度化するきっかけとなった。「子どもと家族が幸せになるために」。どろんこ保育園は今、九州一の歓楽街・中洲の近くで多くの家族を支えている。

「夫の飲食店を手伝うことになったんですが…。夜も預かってもらえませんか」。

昭和47年、福岡市の認可保育園で若手の保育士だった真理さんは、ある母親に頼まれた。まだ夜間保育園はなかった時代。もともと少人数保育に関心があり、個人的に実家で男の子を預かることにした。

しかし、翌日は朝から仕事。交際していた薫さんに、こう持ちかけた。「どうせ夜遅くまで勉強してるんだから、寝とる子どもを見とってくれん？」

九州大の学生だった薫さんは「真面目に生きる人がばかを見る世の中ではない」と検事を目指していた。勉強の合間、アルバイトのつもりで、真理さんの実家に通った。うわさが広まり、半年ほどで子どもは4人に増えた。翌年、昼間の保育園を辞め、婚約と同時に2人で木造長屋の2間を借り、夜間専門の認可外の保育園を始めた。

電話帳を見て中州のクラブやキャバレーに開園を知らせるはがきを送ると、口コミで毎日のように依頼が来た。休みは年間に5日ほど。毎日、朝方まで仕事に追われた。

薫さんは当初、「うまくいかなければ、すぐにやめればいい」とも考えて

いたが、徐々に保育にのめり込んでいった。保育行政の深い谷間をのぞいたからだ。

プロフィール

ともに1950年生まれ。薫さんは熊本市、真理さんは福岡市出身。福岡市のカトリック教会で出会い、73年に結婚した。薫さんは夜間の第2どろんこ保育園園長で全国夜間保育園連盟会長。真理さんは長年、昼間のどろんこ保育園園長を務めていたが、現在はファミリーホームの施設長に専従している。1男1女の実子があり、真理さんは里子たちと旅行をするのが楽しみ。



現場には、常に気になる子どもやその家族がいた。親の生活時間に合わせて夕方起きてくる子ども、迎えの時間に現れず、行方をくらました10代の母親…。

当時、預けていた母親の大半は中州で働くホステスだった。夜、預けられる場所は、劣悪な環境のベビーホテルくらいしかなく、家で留守番をしていた子どもが火事で亡くなるなど社会問題化していた。

2人に自治体からの支援はなく、やむを得ず保育料を1.5倍に値上げしてもやめる利用者はいなかった。それだけ必要とされていると実感した。

「親の仕事が夜というだけで、子どもが苦労を強いられている」と福岡市役所に陳情を繰り返した。夜間保育園を始めて約8年後の昭和56年。国は夜間の認可保育園の制度を創設。翌年、どろんこ保育園も認可された。

「夜、子どもを預けてまで働くなんて」「水商売の人に税金を投入するのか」と批判も受けた。だが、「夜間保育園は、親子一緒に生活を守る最後の^{とりで}砦」との思いを支えに、支援を続けた。

どろんこ保育園は現在、福岡県古賀市にも開設され、園児は計約300人に上る。親の職業は様々だ。しつけに厳しい家庭に生まれ、どろんこ保育園に通った男性(19)は、大学2年生となった今でも、夫婦を「第二の親」と慕う。週末には何度も一緒に食卓を囲んだ。「安らぎのない自宅にいたままだったら、今の自分はいない。家庭の温かさを教えてくれた」

真理さんは2年前、乳がんを患い、手術や抗がん剤治療を受けた。その時、見守ってくれたのは、2006年から受け入れている里子たちだった。

母親から十分な養育を受けられないなど、過酷な経験をしてきた小学4年～高校2年の男女6人。「大丈夫？」と心配そうな表情を見せる子どもたちに、「病気に負けていけない」と、逆に元気づけられたという。

今でも週末などに自宅で子どもを預かることもある。「子どもたちに囲まれて生きる人生は、夫婦2人で生きるよりも、ずっと生きている実感があります」。どんな環境に置かれた子どもでも、幸せになってほしい。無邪気にはし

ゃぐ園児たちを見つめる2人のまなざしは、限りなく優しくかった。

ほうしん

豊新聖愛園（大阪市東淀川区）

豊新聖愛園の3階建て園舎は、阪急上新庄駅から歩いて5分ほどの住宅街にある。0～5歳の57人と小学生19人がここに通っている。

午後9時までに親が迎えに来る「寝ない子」の部屋をのぞいた。おもちゃを手に駆け回る子、保育士のひざを取り合いケンカする子…。20人ほどの元気な声が飛び交う。

豊新聖愛園は11年前、24時間の認可保育所としてオープンした。おおむね午後7時以降も保育が必要な子を預かる。今年4月、昼間に幼稚園の機能を持つ「こども園」に認定された。学童保育も行っている。

午後10時過ぎ。20畳の和室では、深夜の迎えを待ったり、泊まったりする「寝る子」15人が、布団で寝息を立てていた。親は眠り込んだ我が子をそっと抱えて連れ帰っていく。

親はどんな職業なのだろう。夜働くホステスや看護師をイメージしていたが、実際は、「飲食店経営の夫婦」が9組18人で最多。会社員や塾講師、美容師などさまざまという。「女性活躍」が唱えられ、働く母親も珍しくない時代。ニーズは思った以上に幅広いようだ。

認可夜間保育所は、保育時間が原則11時間あり、おおむね午後10時以降も開所する施設だ。

1970年代、ベビーホテルの劣悪な環境が社会問題となっことを背景に、81年に試行的にスタート。2008年度の施設数は77園で、政府は10年に「14年度末までに280」とする目標を掲げた。しかし、昼間の待機児童解消が最優先課題となる中、「地域によっては延長保育で補える」として数値目標はなくなった。16年4月時点で81園にとどまる。「全国夜間保育園連盟」加盟61園のうち、24時間運営は、豊新聖愛園を含め5園ある。

保育料は昼間の認可保育所と同じで、年収に応じた市町村民税の額や子どもの年齢などにより決まる。大阪市では区役所に申し込む。

